会員リレートーク Vol.48

「おばあちゃんの知恵袋」
～「もったいない」の心を世界に発信～

みずうみ

団体の紹介

女性がいきいきと輝くための、町づくりの拠点として2007年に富士河口湖町に設立。
「世界文化遺産の町との自覚と誇りを持ち、住みよい町づくり」「もったいないの心を世界に発信！」をテーマに掲げ活動してきました。
特に、生ゴミの減量に積極的に取り組み模範の行動を心がけています。
エコライフ県民運動、エコドライブ宣言者を募り、食品ロス削減運動、昨年からはクールチョイス宣言者を募る運動に積極的に取り組んでいます。

活動内容

①　西湖いやしの里根場で「おばあちゃんの知恵袋」を毎年開催（コロナ時期を除く）
エコアイデア商品の展示やよみがえる着物の展示などを行っています。
エコドライブ宣言の推進・食品ロス削減運動の推進などもPRしています。
また、安心安全の消費生活についてもPRし、チラシなど配っています。廃油から石鹸をつくり販売しています。昨年は「町フェスタ」でクールチョイス運動の宣言者を募り宣言者に石鹸をプレゼントしました。
訪れた人たちからは「おばあちゃんの知恵」に感心しました。いろんな知恵とパワーをいただいたとの感想をいただきました。

②　地球のために楽しく活動・女性の目線で地域活性化
町のゴミの現状を知り生ごみの水切り運動を提案
「片手で絞って1億円、両手で絞って3億円！」とのキャッチフレーズを考えて、楽しいエコ活動を多くの皆さんに訴えています。

③　「よみがえる着物ファッションショー」の開催
10年以上続けている私たちの最大のイベントです。
タンスに眠っていた着物をリフォームして、毎年ファッションショーを開催しています。
年々参加者が増え、ご自分でリフォームした着物を披露させてほしいという人もいます。
リニューアルした着物を見て、両親の思い出とともに時代を生き抜いたたくましさも感じています。







●投稿募集中

【会員紹介コーナー】
①A5判程度で、原稿と写真等を入れて構成してください。②団体等の名称、所在地（事務局または事務所）、連絡先を必ずお書きください。③内容は、活動紹介やPRなど自由です。④締め切りは特にありません。

【行事予定】
○主催団体名、日時、場所、内容、申込み方法、連絡先等をお教えください。

きれい甲斐

No.97 AUGUST 2023

環境パートナーシップやまなしは、県民・事業者・行政のパートナーシップ（協働）のもと、団体間の連携や情報交換の場づくりなどを通じて、自主的な環境保全活動を積極的に展開していくことを目的として様々な活動を行っています。
環境保全に関する活動を積極的に行っている団体、個人のみなさまのご入会をお待ちしています。

環境パートナーシップやまなし
事務局●〒400-8501山梨県甲府市丸の内1丁目6-1山梨県自然共生推進課内
TEL.055-223-1634 FAX.055-223-1781 ✉shizen@pref.yamanashi.lg.jp
ホームページ パートナーシップやまなし 検索
発行責任者●企画委員長　志　村　宏　司
R70 古紙パルプ配合率70%再生紙を使用しています

令和5年度定期総会を開催

令和５年度定期総会は、書面会議としました。

役員・企画委員

会長	坂本　政彦	（一社）山梨県トラック協会	
副会長	田辺　光正	山梨県ボランティア協会	中澤　昭 山梨県農業協同組合中央会
	窪田　清	日本労働組合総連合会山梨県連合会	越石　寛 山梨県商工会議所連合会
	野口　英一	（公財）富士山をきれいにする会	
監事	浅野　正一	（一社）山梨県建設業協会	保坂　武 （一社）山梨県森林協会
企画委員長	志村　宏司	パルシステム山梨	
企画委員	齋藤　正信	山梨県商工会連合会	野呂瀬　秀 山梨県青少年団体連絡協議会
	大村直弘※	環境に関する企業連絡協議会	太刀川昭二 （一社）山梨県労働者福祉協会
	伊藤　祐寛	山梨県専修学校各種学校協会	三森　克人 山梨県自然保護教育振興会
	黒田　光秀	クロダ㈱	保坂重機※ （一社）山梨県老人クラブ連合会
	齋藤　紳悟	（公社）山梨県私学教育振興会	本田万壽男 （一社）山梨県消費者市民社会推進協議会

※定期総会後交代

令和5年度事業計画

1．活動情報の交換及びネットワークづくりのための事業

（1）広報誌の発行
・会員向けの会報的なものとし、年４回の発行を基本とします。
・会員相互のパートナーシップを深めるため、本会の活動計画や活動報告を掲載します。
・会員紹介や会員の特徴のある活動をＰＲし、環境活動を広めていきます。

（2）会員の募集
・積極的な広報活動を行い、より一層の会員の拡大（募集）を図ります。

（3）ネットワークづくりのための検討
・会員のネットワーク化及び主体的な事業参画に向けての検討を行います。

2．３R・温暖化防止対策実践活動推進のための事業

・エコライフお絵かき・川柳コンテストの開催
省エネ、マイバッグ、マイはし、３Ｒなどの「エコライフ」を題材として、県内の幼稚園児や保育園児、小学生、中学生を対象とした「お絵かきコンテスト」を、全年齢層を対象とした「川柳コンテスト」を開催することにより、大人だけでなく子どもたちを巻き込んだ普及啓発活動を展開し、３Ｒ及び温暖化対策実践活動の推進を図ります。
・３Ｒ推進、地球温暖化防止に関するネットワークフォーラムの開催
県民への意識の定着化を進めるため、関係団体に働きかけ、エコライフの普及や地球温暖化防止に関するネットワークフォーラムを開催します。

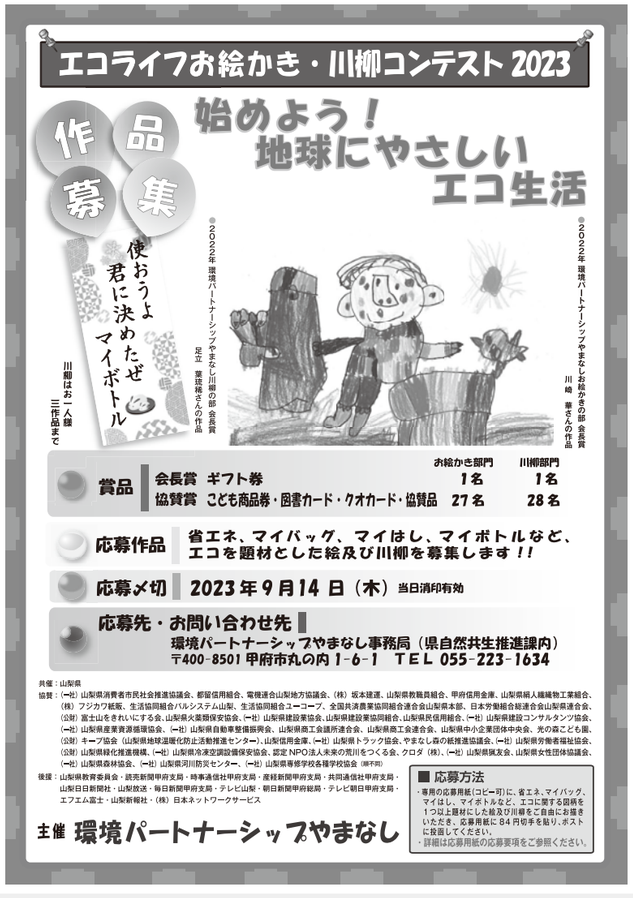
3．その他

・行政課題解決のための協働事業
・県事業との協働及び民間活動団体に対する後援等によるネットワークの拡充
「“人と環境にやさしい交通”県民運動」、「ボランティア・ＮＰＯ活動推進月間」「やまなしクールチョイス県民運動」などに積極的に参画し、実践活動を行っていきます。

「エコライフお絵かき・川柳コンテスト２０２３」について

このコンテストは、県内の保育所、幼稚園、小学校、中学校の園児や児童、生徒、県内在住又は県内勤務者から省エネ、マイバッグ・マイはし・マイボトルなどエコに関する絵及び川柳を募集することにより、その製作過程を通じてライフスタイルを見直し、環境にやさしい暮らし方をしてもらうことを目的としています。

コンテストについては環境パートナーシップやまなしホームページでもご案内しています。
https://www.pref.yamanashi.jp/shizen/partnership.html



発　表　審査結果は、環境パートナーシップやまなしのホームページに掲載します。

問い合せ先　〒400-8501　甲府市丸の内1-6-1
環境パートナーシップやまなし事務局（県自然共生推進課内）
TEL　055-223-1634

県からの報告　「環境フォーラムinやまなし」が開催されました

山梨県では、5月30日から6月30日を「やまなし環境月間」と設定し、地球規模の環境問題や私達が身近にできる行動等を知ってもらい、環境保全への活動が日常生活の中に定着していくことを目的に環境フォーラムを開催しています。

今年度は、6月17日（土）に山梨県立科学館で「子どもと一緒に考えよう!!海のプラスチックごみ問題」をテーマに小学生以上の親子を対象に開催しました。

約60名の皆様にご参加いただき、特別なサイエンスショーでプラスチックごみについて楽しく学んでいただき、自然にかえるプラスチック作りを体験していただきました。





ご参加いただいた皆様から、
「身近なものでプラスチックが作れることに驚いた。」
「親子で楽しく環境について学べて良かった。」などなど、たくさんのご感想をいただき、親子で環境について考えていただく機会となりました。

牛乳と酢を使って、自然にかえるプラスチック作りを体験

